

橋梁名・所在地・管理者名等

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	43° 55′ 33.13″	橋梁ID
				経度	141° 42′ 12.42″	
ユードロ線1号橋 (フリガナ)ユードロセンイチゴウハン	ユードロ線	北海道留萌市大字留萌村字留萌ホロユートロマップ949				
管理者名	定期点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
北海道留萌市	2021.10.19	ユードロ川	無	一般道		

部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)

定期点検者 (株)北建コンサルタント 工藤 備弘

定期点検時に記録				応急措置後に記録		
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	応急措置後の 判定区分	応急措置内容 応急措置及び 判定実施年月日
上部構造	主桁	Ⅰ				
	横桁					
	床版	Ⅰ				
下部構造		Ⅰ				
支承部		Ⅰ				
その他		Ⅱ	漏水・滞水	写真006,伸縮装置01		

道路橋毎の健全性の診断(判定区分Ⅰ～Ⅳ)

定期点検時に記録	
(判定区分)	(所見等)
Ⅰ	構造物の性能に影響を及ぼす損傷はない。

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
1998 年	8.4 m	3.2 m
橋梁形式		
PC 床版橋その他、逆T式橋台○基		

起点



終点

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

橋梁名・所在地・管理者名等

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	43° 53′ 32.46″	橋梁ID
				経度	141° 41′ 21.4″	
更生橋 (フリガナ)コウセイハシ	12線通り	北海道留萌市大字留萌村字ヌプリケシオマップ				
管理者名	定期点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
北海道留萌市	2021.10.19	12線川	無	一般道		

部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)

定期点検者

株式会社北建コンサルタント 工藤 備弘

定期点検時に記録

応急措置後に記録

部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	応急措置後の 判定区分	応急措置内容	応急措置及び 判定実施年月日
上部構造	主桁	Ⅰ					
	横桁						
	床版	Ⅰ					
下部構造		Ⅰ					
支承部		Ⅰ					
その他		Ⅱ	防食機能の劣化	写真006,排水装置01			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分Ⅰ～Ⅳ)

定期点検時に記録

(判定区分)	(所見等)
Ⅰ	構造物の性能に影響を及ぼす損傷はない。

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
1989 年	6 m	4.5 m
橋梁形式		
ブレン中空床版橋、逆T式橋台○基		

起点



終点

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

橋梁名・所在地・管理者名等

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度 経度	43° 52' 7.63" 141° 49' 35.31"	橋梁ID
小運橋 (フリガナ)ショウウンハン	美沢通り	北海道留萌市大字留萌村字ポئلルモッペ2411の1				
管理者名	定期点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
北海道留萌市	2021.10.26	ポئلルモッペ川	無	一般道		

部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)

定期点検者

株式会社北建コンサルタント 工藤 備弘

定期点検時に記録

応急措置後に記録

部材名	判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	応急措置後の 判定区分	応急措置内容	応急措置及び 判定実施年月日
上部構造	主桁	Ⅱ	腐食	写真001,主桁01		
	横桁	Ⅱ	腐食	写真002,横桁01		
	床版	Ⅱ	うき・剥離・鉄筋露出	写真003,床版01		
下部構造	Ⅱ	ひびわれ	写真004,下部工01			
支承部	Ⅱ	防食機能の劣化	写真005,支承部101			
その他	Ⅲ	遊間の異常	写真006,伸縮装置02			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分Ⅰ～Ⅳ)

定期点検時に記録

(判定区分)

(所見等)

Ⅱ

機能回復対策として下部工ひび割れ補修を実施する事が望ましい。また、安全対策として地覆補修を早期に実施する。

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
1966 年	8.6 m	4 m
橋梁形式		
鋼溶接 H形鋼(不明)橋、逆T式橋台○基		

起点



終点

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

橋梁名・所在地・管理者名等

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度 経度	43° 51' 2.17" 141° 48' 40.15"	橋梁ID
峠下2号通り1号橋 (フリガナ)トウゲンタニゴウトオリイチゴウハシ	峠下2号通り	北海道留萌市大字留萌村字峠下				
管理者名	定期点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
北海道留萌市	2021.10.26	留萌川	無	一般道		

部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)

定期点検者

株式会社北建コンサルタント 工藤 備弘

定期点検時に記録

応急措置後に記録

部材名	判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	応急措置後の 判定区分	応急措置内容	応急措置及び 判定実施年月日
上部構造	主桁	Ⅱ	防食機能の劣化	写真001,主桁01		
	横桁	Ⅱ	防食機能の劣化	写真002,横桁01		
	床版	Ⅰ				
下部構造	Ⅱ	防食機能の劣化	写真004,下部工01			
支承部	Ⅰ					
その他	Ⅰ					

道路橋毎の健全性の診断(判定区分Ⅰ～Ⅳ)

定期点検時に記録

(判定区分)	(所見等)
Ⅱ	防食対策として上部工・下部工塗装塗替を実施する事が望ましい。

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
1968 年	9.2 m	2.4 m
橋梁形式		
その他(木橋)、その他(橋台)○基		

起点



終点

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。